

特別
会計

糖尿病などの病気を
悪化させない指導は

問 糖尿病などの病気を悪化させないための指導や組織化についての現状は。

保健福祉課 町で実施している循環器検診の後に、糖尿病の慢性化を避けるための糖尿病サポート教室と予防教室を開催しているが、組織化は行っていない。

高齢者虐待の
本町での状況

問 高齢者虐待について、新聞などでは同居者による虐待のケースが多いとのこと。町内における状況と虐待を防ぐ指導ポイントは。

保健福祉課 相談件数を含めて、平成18年2件、19年6件、20年4件、21年4件で、夫や子、子の妻によるものである。身体的虐待も

あるが、ネグレクトといわれる放任、介護をしないケースが多い。ケアマネージャーや警察などと連携しながら、介護サービスを増やしたり、介護認定を受けようように指導している。介護者の負担を軽減することで、虐待は減ることが多いことから、早期発見に努めていきたい。

グループホーム
高額で入れない

問 小規模多機能型施設やグループホームは、高額で

入所できず、病院にお願いしているケースが結構ある。比較的安く入所できる大きな施設で床数を増やす計画はないのか。

保健福祉課 町内の施設では、床数を増やすと入所者が100人を超え、それにより医師の増員が必要となることから予定していないとのことである。
待機者の解消については必要性を感じているが、介護保険は町民の保険料で運営しているため、施設を増やすことになると料金に跳ね返ることから、非常に苦慮し



糖尿病予防の講演会の様子
(中央公民館：小ホール)

漁業集落排水・下水道
普及率と新規加入状況

問 漁業集落排水処理施設の大浦、大沢地区、公共下水道施設の田の浜、船越地区、それぞれの普及率と新規加入状況は。

地域整備課 普及率（水洗化率）については、平成21年度末予定で、大浦80・2%、大沢55・2%、田の浜47・3%、船越56・6%と見込んでいる。22年度の新規加入予定については、大浦なし、大沢10世帯、田の浜7世帯、船越7世帯を予定している。

上水道有収率
早く90%台に

問 上水道の有収率を早く90%台に上げてほしいが。

水道事業所 平成20年度88・34%、21年度末は88・46%と予測している。毎年計画的に管の布設替えを実施しており、その結果、漏水が減少してきている。
今後早期発見、早期改修していけば、有収率は上がると考えている。

各処理施設の接続率と水洗化率（%）

事業 地区	漁業集落排水処理施設				公共下水道施設			
	大浦地区		大沢地区		田の浜地区		船越地区	
区分	接続率	水洗化率	接続率	水洗化率	接続率	水洗化率	接続率	水洗化率
16年度	99.0	75.9	45.1	44.8	36.7	36.6	39.0	38.1
17年度	99.3	77.6	46.4	46.3	38.1	38.0	42.5	41.5
18年度	99.3	77.7	49.4	49.1	41.8	41.7	52.8	51.9
19年度	99.3	78.4	51.0	50.1	45.1	44.9	55.0	54.0
20年度	98.6	80.1	53.9	53.6	46.3	46.1	55.8	54.9

ことば…有収率とは

給水量のうち料金収入など収益につながった水量の割合を表す比率で、水使用の有効性を示す指標です。